

11月号 広報みふ



町の花 ゆうがお

発行 栃木県壬生町 昭和55年11月15日



むすぶ心の火

10月10日、思川の稲穂橋で都賀町から炬火を別子
越後町内6ヵ所を中継し、福徳町へ別子越しました。

スポーツのひろ

地域住民の手づくり運動会盛ん



力自慢が揃った
「綱引き」
上新町自治会

11月2日、上新町クラウンドで自治会および子供育成会の後援を得て実施した上新町青年会（伊藤彰彦会長）主催の運動会は、今年が2回目。競技は、班対抗により行われ、一人一種目以上参加した盛りだくさんの内容。

ご婦人の「玉入れ」、夫婦で「一心同体」、力自慢がそろった「綱引き」や子供を自転車のタイヤに乗せて親が引く「安全運転して下さい」等…12種目が行われました。



親子で
「トライアングル」
城南自治会

城南自治会（小杉英一会長）では11月9日壬生小校庭で、自治会内の体育会、子供育成会、老人クラブ、婦人会、およびママさんバレーのみなさんと共催で第1回レクリエーション大会を開催しました。

競技は、3チームの対抗戦で進められ、ご夫婦でバレーボールを一人一個持ち、ボールの間にソフトボールをはさんで走る「三ツ玉リレー」、バスケットボールならぬ「バケツボール」やミニバレーボールのお掃除じょうず」等々13種目の競技が行われました。

睦地区コミュニティの第3回体育祭は10月26日、前日の雨で睦小校庭の状態が悪くことから町民体育館で行いました。

この体育祭は、コミュニティ推進協議会（沖春雄会長）が主催し、睦小PTAが後援したもので、12自治会対抗および紅白戦により、幼児を対象とした「鈴割り」をはじめ、「玉入れ」、「ドリブルリレー」、「しり圧測定リレー」、「二人三脚リレー」など、16種目を競いました。

国体開催を機会に、一人一スポーツが叫ばれている今日、自治会ぐるみの運動会などが催され、地域住民の連帯が広がっているところから、今月はこの行事を特集しました。

選んで、競技の合い間に干瓢音頭などのアトラクションを入れて、会場の雰囲気をおこやかにするなど、苦勞も多きようですが、この苦勞も地域住民の手づくり運動会という心のふれ合いに通じること、は心の行事には参加する機会、の少ない中学生、高校を含めて、幼児からお年寄りまでの地域住民こそで参加できるという、スポーツの良さを思わせます。しかし、会場を提供してくれた民間企業や留守家庭の巡回を引き受けてくれた非番の警察官の協力、競技運営に当たった主催者の苦勞も見逃がすこととはできないようです。



幼児と小学生が
「ドッジボール」を競走し
馬場自治会

馬場自治会（橋本正敬会長）では11月2日、北研産業園グラウンドで第1回運動会を開催しました。

競技は、班対抗戦で進められ、幼児・小学生（低学年）の「大福さがし競走」をはじめ、お年寄りの「幸運競走」、親子が1組となって「お父さんお馬ではいどうどう」、「重量運搬リレー」や「自転車運搬り競走」など…22種目に汗を流していました。

男女混合の「ボール送り」 睦地区コミュニティ



国勢調査概数

人口三万五千を突破 世帯は九、六七三

三五、〇三七人、九、六七三世帯…これは本年10月1日現在で実施された国勢調査の町の人口と、世帯の概数です。

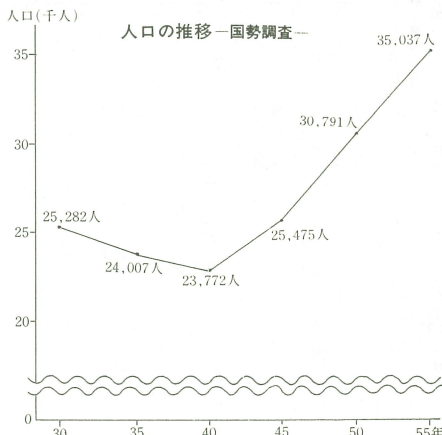
国勢調査は、日本に住んでいるすべての人を調査対象として、5年ごとに行われていますが、本町では19名の調査員に調査を依頼し、調査が実施されましたが、みなさんのご理解とご協力により無事終了いたしました。

その結果、人口と世帯の概数がこのとおりです。たまたまです。この数字は、後日、総務統計局から発表される概数と、若干異なる場合があります。

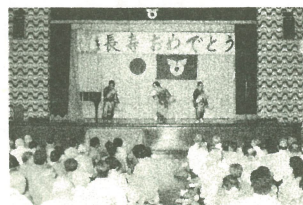
国勢調査と住民基本台帳人口で違うわけ

毎月本紙の最後のページに掲載している「今月の人口」は、住民基本台帳によるものです。

10月1日現在の住民基本台帳に



絶好の運動会日よりめぐまれた10月30日、壬生町老人スポーツ大会が総合運動場で盛大に行われ、好天にめぐまれた老人スポーツ大会から、命短かき恋せよ乙女の「二刀」



この大会は、二回目をむかえました。

お年寄がスポーツで楽しい一日 第三回老人スポーツ大会

て、国勢調査は、10月1日現在住んでいると人口（先月号に掲載）は、九、五〇一世帯、三四、八八三人とつづいていますが、しかし、同日実施した国勢調査の結果と比較してみますと、一七、七世帯、二二、四八人国勢調査の世帯数、人口の方が多くなっています。どうしてでしょうか…

それは、住民基本台帳法では、転入してから十四日以内に当該市町村の窓口へ転入届を出して、はじめて住民票に登録されるのに対して、国勢調査では、壬生町内へ三か月以上転住しているような人や、三か月以上の入院患者など、壬生町に住民票のない人、または移していない人も壬生町で調査が行われた。

長寿おめでと 最高齢者は 幸町の黒崎さん

平均寿命が伸び、高齢化社会が進んでいる今日、今年も9月12日長寿を心からお祝いする恒例の敬老会が壬生中央公民館、稲葉中学校体育館および南大岡中学校体育館の三会場で盛大に行われました。

70歳以上のお年寄りを招待して行われた敬老会は壬生地区九五七、稲葉地区四五七、南大岡地区五二二人の計、九四五人でした。

式典のあと催して、それぞれの会場で民謡や日舞などがあり、楽しいひとときを過ごしました。

また、9月3日、4日、6日の三日間、町長はじめ老人クラブの代表者などが90歳以上のお年寄りのいる家庭を訪問し、励ましの言葉や記念品を贈りました。

今年も、90歳以上のお年寄りは四〇名（男一〇名、女三〇名）で、最高齢者は男性が稲葉喜三郎さん（92歳）、女性では黒崎ハナヨさん（96歳）でした。

お年寄りの目を楽しました
おどろ（中央公民館）

価格調査の結果 7月～9月の概況

今回は、8月にお知らせしました4月～6月の結果に引き続き、7月～9月の概況をお知らせします。

4月からの推移を見ますと、値上りの目立つものは、洗濯用洗剤で9月分対4月比が7.9%の値上がりです。灯油およびガソリンは徐々に値下げ傾向がみられます。プロパンガスは、6月以降価格に変化がありません。主な食料品の価格は、サラダ油が9月分対4月比が5.8%の値上げのほか、卵の値動きが目立つ程度で、大きな値動きはなく、安定的推移をしているようです。

壬生町の価格調査結果 (価格調査モニター調べ)

品名	規格	調査価格の平均値			9月分 対7月比
		7月	8月	9月	
1 豚肉	100g もも肉	(157) 150	(161) 160	(165) 151	0.7
2 砂糖	1kg 上白糖	(274) 268	(274) 267	(273) 263	△ 1.9
3 しょうゆ	1ℓ ポリ入	(276) 247	(276) 249	(275) 251	1.6
4 サラダ油	1,650g ビン入	(592) 539	(593) 571	(594) 605	10.9
5 卵	10個入 M	187	217	203	7.9
6 ちり紙	1,200枚入 ソフト入	275	274	270	△ 1.9
7 洗濯用洗剤	2.65kg 綿・化繊用	(760) 767	(779) 786	(790) 787	2.6
8 灯油	18ℓ 配達料込	1,499	1,478	1,476	△ 1.6
9 プロパンガス	5 m ³	2,648	2,648	2,648	0
10 ガソリン	1ℓ現金 レギュラー	(154) 149	(151) 145	(148) 144	△ 3.5

注()内数字は県平均価格

地価調査の標準価格決まる

昭和55年の地価調査の標準価格が10月1日付で、栃木県知事から次のとおり告示されました。閲覧希望者は町企画課へどうぞ。

基準地の価格判定基準日 昭和55年7月1日
基準地の単位面積当たり価格等 (1㎡当たり)
住居地域 壬生甲字下台東115番5 22,500円 壬生甲字電2、126番1 30,500円 安塚字宿内1,987番3 37,300円 壬生丙字宝地31番10 24,000円 安塚字西南原880番5 15,200円
近隣商業地域 幸町二丁目3,278番139 53,500円
市街化調整区域 下稲葉字磐巻685番2 6,600円
国谷字前畑1,972番7 9,500円 北小林字南原83番1 10,000円

家計簿と物価①

「物価」と「価格」のちがいは

わたしたちは、毎日の暮らしの中で、肉や魚、野菜などの食品をはじめ、日用品や衣料品など、いろいろな「もの」を買っています。

「もの」ばかりではありません。わたしたちは「サービス」も買っています。

たとえば、クリーニング代や美容・理容料金などがそれ、つま

り「もの」ではありませんが、わたしたちのふだんの暮らしに欠かせません。

ところで、これらの「もの」や「サービス」にはそれぞれ値段(価格)がついていて、高くなったり安くなったりします。

このような値段の動きについて、わたしたちが知るべきは、その人権を主張すると同時に、

12月10日は世界人権デー

12月10日は「世界人権デー」です。これは、1948年(昭和23年)12月10日、第3回国際連合総会において、世界人権宣言が採択され、全世界に向けて宣言されたことを記念する日です。

1,950年以來、国際連合本部をはじめ世界各地で、人権思想高揚のための行事が行われていました。

わが国では、この「世界人権デー」の12月10日を最終日として、12月4日から1週間を「人権週間」とし、法務省および全国人権擁護委員連合会による諸行事が実施されます。

「預託貯り」や「善意銀行」など、金、三九三円、至宝町、大友重太郎様、勤労青少年ホーム利用者会代表、奈良、勇様、至宝町婦人会が、ごみかごを設置、道路沿いの美化をはかり、至宝町婦人会(大塚タノ会長)では「みかご」十個を町民体育会、社会の病める人びとのために、隣人愛と相互扶助に努めること、健康な血液を提供すること、健康な血液です。あなたの家族も、いつ輸血を必要とするような病氣や災害に見舞われるかわかりません。お互いに尊い命を守りつたために、献血にご協力ください。

「ダイヤルは指止めまで正確に」
 Kの発信音が聞えてからダイヤルを回し、指止めまで正確に回してから自然に止まります。電話はダイヤルが自然にもどるときに、指止めまで、無理にもどさないことが大切です。

電話のじょうずなかけ方

用件を整理してからダイヤルする前に、用件の内容を整理しておくことと能率よく、しかも市外通話の場合は経済的に通話ができます。整理のコツは5W1Hで、何を、なんのために、だれが、いつ、どこで、どのようにの六つに当てはめると便利です。

くわしいことは栃木県税務事務所までお尋ねください。
 電話(0283)41-1

青申決算の説明会
 12月2日、町商工会館で
 昭和55年分所得税青色申告決算等の説明会を、次により開催します。

とき 12月2日(木)
 午前9時30分 開始
 午後1時30分 開始
 ところ 壬生町商工会館
 説明内容
 ①青色決算書の作成方法について
 ②給与に対する年末調整について
 ③源泉徴収票の記載方法について

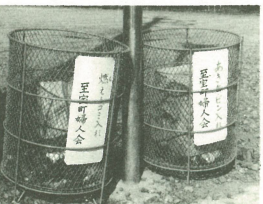
愛の献血に

ご協力ください

とき 12月4日(木)
 午前10時、12時
 午後1時、3時
 ところ 役場本庁

「だれでもできる」
 みんなの人助け

至宝町婦人会が、ごみかごを設置、道路沿いの美化をはかり、至宝町婦人会(大塚タノ会長)では「みかご」十個を町民体育会、社会の病める人びとのために、隣人愛と相互扶助に努めること、健康な血液を提供すること、健康な血液です。あなたの家族も、いつ輸血を必要とするような病氣や災害に見舞われるかわかりません。お互いに尊い命を守りつたために、献血にご協力ください。



公給領収証を受け取りましょう

料理店、バー、旅館、飲食店などを利用の場合、お店では料理飲食等消費税をお客様からお預かりして公給領収証を交付することになっていきます。

この公給領収証は、支払った税金が正しく県に納められることとなるものですから、必ず受け取るようにしてください。

12月2日(木)

午前9時30分 開始

午後1時30分 開始

ところ 壬生町商工会館

説明内容
 ①青色決算書の作成方法について
 ②給与に対する年末調整について
 ③源泉徴収票の記載方法について

12月2日(木)

午前9時30分 開始

午後1時30分 開始

ところ 壬生町商工会館

説明内容
 ①青色決算書の作成方法について
 ②給与に対する年末調整について
 ③源泉徴収票の記載方法について

ひろば

この欄は、みなさんが気軽に参加できるページです。
身近な話題やできごと、写真、行事など、お知らせください。
あて先は「企画広報担当へ」
電話 011-234-4 内線 74 75

寄稿 ヨーロッパの旅から

安塚二、〇七六・四 安生佳子



ゲヒオンの噴水の前で（コペンハーゲン、右側が安生さん）

このたび「異郷人の翼」の一同員として幸運にも外国を旅することができました。
成田をたち、はじめて経験した十五時間の長旅からやっと解放され、デンマークの土を踏んだ時、あたりの景色と建物の違いに異国を感じました。
日本とは反対に、右側を通行するバスで一路コペンハーゲン市内へ。
こうして北欧の生活がはじまりました。
日程は二か国「デンマーク、スウェーデン、イギリス」の婦人団体との交流や老人ホーム、身障者施設、学校の視察など、福祉国家と婦人の地位向上をめざす先進国眼で見るところは多く、その寸暇をさいては、市内の名所旧跡を訪ねるというものでした。
団員全員が記録を義務づけられていたためメモを片手に、もう一方にカメラ、時には肩にバックという姿で所を巡ったものです。
時には夜の二時頃まで記録の整理に追われる日もありました。しかし、私達にとりましては、一生に一度の外国の地、見るもの聞くものの珍らしさばかりで、皆真剣に取り組んだ毎日でした。



「ふれあい」を合言葉に王生町勤労青年ホーム利用者の会が、今年度、フオークソングクラブ、ふれあいコンサートを開く。
「ふれあい」を合言葉に王生町勤労青年ホーム利用者の会が、今年度、フオークソングクラブ、ふれあいコンサートを開く。
「ふれあい」を合言葉に王生町勤労青年ホーム利用者の会が、今年度、フオークソングクラブ、ふれあいコンサートを開く。

は、充分に味わったように思います。定年を迎えた主人夫婦に引継の娘さんも加わって主人が歓待して下さったことが懐かしく思い出されます。
九月後半の十二日間の旅の中には、デンマークの日本大使館に招待され、久しぶりの日本食に舌つみをつめたこと、各国の婦人達との手振り身振りの歓談、身障者ホームの完備した設備、市民からの盛り上がりでできた立派な成人教育等々、多くの事柄を見聞することのできた日々でした。
数々の感銘を受け、充実した旅を終えたい。この度の研修に際してお世話になりました町の皆様への感謝と共に、この貴重な体験を大切にしていきたいと考えております。

相談

あれこれ

育児相談

とき・ところ
12月22日(月) 南大崎地区公民館
12月24日(水) 壬生中央公民館
時間はいつでも午前10時〜12時
内容 検診を受けたおとなのお子さんおよび乳幼児の育児について保健婦が相談に応じてます

心配ごと相談

毎週水曜日に心配ごと相談所を開いています。秘密は固く守ります。お気軽にご相談ください。
12月2日 役場日本間
12月9日 母子健康センター
12月16日 役場日本間
12月23日 南大崎地区公民館
時間は、午前10時〜午後3時
なお、毎月第一火曜日は合同相談日で、人権擁護委員、行政相談員、法務局職員が相談に応じています。

人権特設相談

人権問題など、ご困りの方はお気軽にご相談ください。
12月16日(火)
午前10時〜午後3時
役場日本間

消費生活苦情相談

毎月第一金曜日に相談所を開いています。厳重なお困りの方は、ぜひお出かけください。
12月5日
午前10時〜午後3時
役場 相談室

中小企業金融相談

毎月第一金曜日に金融相談所を開いています。融資などお困りの方は、ぜひお出かけください。
12月5日
午前10時〜午後3時
役場 相談室

たばこは町内で

12月の休日当番医
診療時間は、午前7時〜午後4時まで、当番医師の住居はつきません。
7日 とうかいりん 国谷外道
14日 陣内 医院 城内
21日 松本 医院 栄町
28日 佐藤 医院 安塚
011-234-4 0123

小学校最後の運動会

藤井小六年
吉田 春夫



昭和五十五年、九月三十日、今日はまさに六旅間の最後の運動会です。朝早くから青空が広がり雲一つない天気が、最後の運動会にふさわしい天候です。
今日は、がんばるぞ、と自分に誓い、胸をはって学校に、来ましたが、今日の運動会は、いつもの体育館で、校庭も広がり万国旗が広がり、新しい真つ白なテントが七つも並び、今までにない大きな運動会です。
おじいさんもおばあさん、たくさん見学に來られました。
わたしたちの顔は、広

くった校庭の上のびのびと明るく元気、まるで別の人のように見えました。
八時三十分には開会式が始まり、国歌が風になびきながらしずかに青空に上って行きました。
いよいよ運動会の始まりです。始めは紅白の応援合戦、赤も白も、両方とも真剣でした。
次はいよいよ一年生から六年生のかけこ競走です。どの学年も一生懸命に、ゴールめざして走りまわりました。
それが、玉入れや綱引き、PTAのむかで競走、

六年間の思い出

藤井小六年
海老沼 みどり



わたしたちは昭和四十九年の春に、藤井小学校へ入学しました。「あ、このころは、胸をわくわくさせながらの学校生活でした。何かかみが初めてなでて、よくお兄さん、お姉さんにおねわになりました。そして「一年生」「一年生の弟、妹ができたみたいで、何かとても大きくなったように感じました。中学二年、読書を読んだり、詩を書いたり、勉強に運動に活発に動いた年でした。高学年「毎日練習したいなあ、って、果の森祭に出場しました。会場がとても大きいのに、おどろき、また、ステージにあがるように

は、鼓動がはげけくなっていました。
小学校の最高学年六年生です。今までとは少づつが感じます。春に体育館が完成しました。去年の冬ころからはじめられた工事、いままであった校の大きな木や、その木などが切りたおされて、くわがうたが、鉄骨が、完成した体育館、父兄のみなさんのま心のこもった、つばな体育館です。
校庭も広げられて、直線百メートルのコースがとれるようになりました。わたしたちのまちにまたたつ修学旅行です。一泊二日でしたが、天気もよくとても楽しい旅行でした。印象に残っているのは、とても大きな大きな大、生き生きとした自然のある箱根とたくさんあふります。
そして秋の大運動会です。校歌制定十六周年の記念すべき日でした。天気もよく、運動会日よりもみんな大健闘でした。紅白の勝負は引き分けでした。
わたしたちは、あ、約半年で卒業してしまいましたが、でも今年度の五年生を中心に児童会活動ががんばってほしいと思います。また新しくできた体育館や校庭で運動にはげんがほしいと思います。また読書もたくさん、たくさん、知識を身につけて、勉強にはげんがほしいと思います。

お知らせコーナー

母親学級

とき 12月10日(木)午後1時30分
ところ 壬生中央公民館
内容 町内居住の妊婦
第一課 ①オリエンテー
ション②妊娠中の保健③
妊娠中の日常生活④母子
健康手帳について
映画「生命の創造」

妊婦検診と
血液検査

とき 12月5日(金)
ところ 母子健康センター
対象者 町内居住の妊婦
併わせて結婚される方の
血液検査も行います
対象者 健康手帳
持参するもの、妊婦の方は、母子

三か月児検診

とき 12月11日(木)午後1時30分
ところ 総合運動場管理棟
対象児 昭和55年8月11日～9月
10日までの出生児

12月の納税

固定資産税 第3期分
国民健康保険税 第6期分

検診内容 斜視、股関節脱臼検査
と保健指導

三種混合予防接種
(破傷風・ジフテリア
・百日咳)

とき・ところ 壬生中央公民館
12月18日(木) 南・鈴地区公民館
12月19日(金) 受付時間
午後1時30分～2時30分
対象児 昭和53年4月2日から昭和53年
9月30日までに生まれたお子さ
んと48か月までに二期または二
期を接種していないお子さん
を接種していただく。なお何かの
都合で帰れない方は、保健課およ
び各支所へ連絡してください。

廃大引き取り日

とき・ところ 12月24日(木)
役場庁内 午前9時30分まで
南大町支所 午前9時40分まで
稲葉支所 午前10時10分まで
町主は予定時間まで引き取り会
場でお待たせください。なお何かの
都合で帰れない方は、保健課およ
び各支所へ連絡してください。

運転免許更新講習

とき・ところ 壬生中央公民館
12月24日(木) 警協医科大学
時間は、いずれも午前10時から
また、壬生自動車学校における
講習会は次のとおりです。(無料)

なお、印は原付、自二免許だ
けの講習実施日です。
12月3日(木) 午後4時～6時
12月6日(日) 午後3時～5時
12月9日(水) 午後4時～6時
12月14日(日) 午前10時～12時
12月18日(木) 午後4時～6時
12月21日(日) 午前10時～12時
12月24日(木) 午後4時～5時
12月27日(日) 午後3時～5時

年末年始のゴミ・尿の運休
に協力ください

年末年始にかけて、町ではゴミ
収集・処理および尿清掃作業を
次のように休まずのて協力く
ださい。
・12月31日から1月4日まで
し尿清掃作業
・12月28日から1月4日まで
なお、休みの間、一般ゴミは自
家処理するなどして、ゴミや危険
物を収集場に出さないよう、協
力ください。

今月の人口

11月1日現在	対前月比
総人口34,889人	+76
男 17,374人	+54
女 17,515人	+22
世帯数 9,526世帯	+25



島居家中興譜について

その五十二
左エ門大夫が、若し命令にそむ
くようなことがあつたら、島居左
京亮、松平式部太輔、奥平実作守
等て兵力を以て罰を加えるように
命じられた。
○元和八年(一六六七年)秀忠は、
忠政を東国の押えとして、出羽最
上領二十四万石をされた。それ
でも押えに不足たとして忠政の親
戚を忠政の旗本としてつけられた。
それは
庄内城主万石、酒井宮内少輔(忠
政の嫡男)
新庄城主六万石、戸沢右京亮(忠
政の妹婿)
上山城主四万石、松平丹後守(忠政
の従弟)
(丹後守が病死して小笠原家か
ら養子し、親戚が押しつけたので
忠政は、甥の土山城主を上山の
城に移した)
の三人で、忠政の居城山形城を取
り巻くように一せいに国替えをさ
せ。だから知行高は総て五十
万石に定められた。
忠政の居た山形城は公儀(徳川
幕府)の名で工事をし、池田圓書
花房弥左エ門が將軍の命で普請奉
行(工事監督)として出羽に來た。

そのころ忠政は最上に居たので江
戸に居た忠政の家来、長坂因幡を
江戸城へ呼んで山形城の工事をす
ることを告げ忠政に書けを下さ
つた。その書付には、城の工事は
幕府ですという將軍の命令であ
る。くわしいことは、長坂因幡守
が口をつたえたというところが書
いてある。この書付は島居家にある。
さて、二人の使(普請奉行)は
最上に行き、石村を忠政の城を築
き出来上つたので、集めは城に入
って居た。
○寛永三年(一六二六年)四月、
家光(徳川幕府第三代將軍)が京
都に上つた時、忠政は供をする命
をうけた。鉄砲、弓、槍、騎馬の
数や役の割振りなどを急いで組中
へ知らせるよう命令された。その
書付は、今も島居家にある。
○寛永五年(一六二八年)忠政は、
亡くなった長男伊賀守忠恒(後、
左京亮)のつたが家をついで最
上領をいただき、亡く忠政のよう
に東国に押えとなり、庄内、新庄
上山の城主と共に旗本に属した。
○寛永十三年(一六三六年)左京
亮忠恒が亡くなった。子供が無か
つたが弟二人あつた。上の弟は
越中守と言い、戸沢右京亮の養子
となつて戸沢家をついだ。末の弟
鶴之助は、まだ幼く最上に居た
が、まだ幕府に知らせなかつた。
忠恒が年若くて死んだ後の養子と
することをお願いしたが、幕府のき
まりによつて忠恒の領地は取上げ
られた。
【著者 藍田】